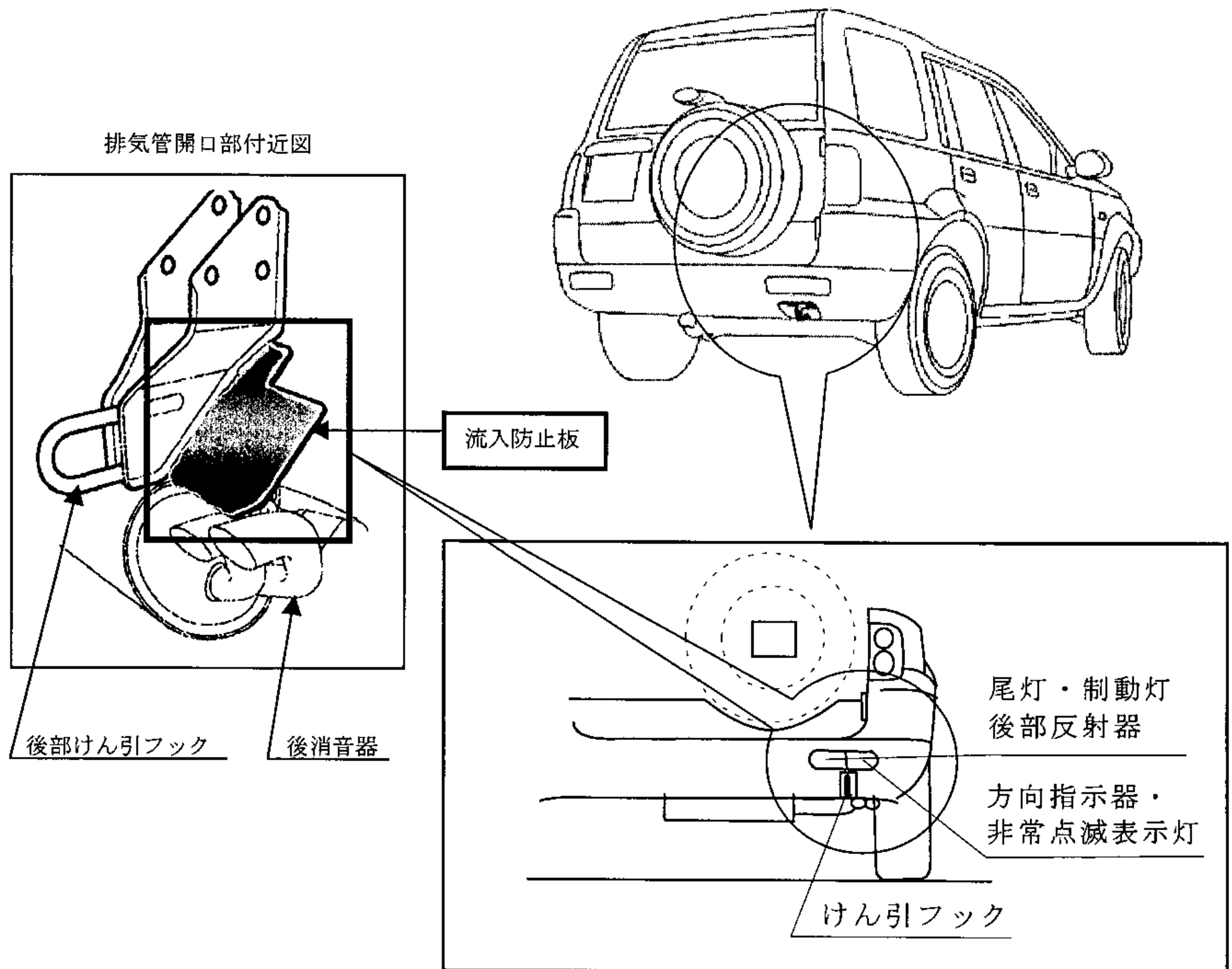


改善箇所説明図 ②



基準不具合発生箇所

灯火装置において、リアバンパの近くにある排気管の開口部の位置が不適切なため、排気管保持用のゴムリングが経年変化で伸びることにより、開口方向がずれてリアバンパ内に排気ガスが流入し、リアバンパに取付けられた後面右側の灯器及び電気配線が溶損することがあり、尾灯、制動灯、方向指示器及び非常点滅表示灯が点灯又は作動しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、マフラー上のけん引フックに流入防止板を取付ける。

注：  は、追加部品を示す。